
独習 Java (第3版)

6.7 変数の修飾子

6.8 コンストラクタの修飾子

6.9 メソッドの修飾子

6.10 Object クラスと Class クラス

6.7 変数の修飾子(1/3)

- 変数宣言の直前に指定できる修飾子
 - 全部で7種類ある

キーワード	意味
final	定数として使える変数
private	同じクラスのコードからしかアクセスできない変数
protected	サブクラスまたは同じパッケージ内のコードからしかアクセスできない変数
public	他のクラスからアクセスできる変数
static	インスタンス変数ではない変数
transient	クラスの永続的な状態の一部ではない変数
volatile	不意に値が変更されることがある変数

6.7 変数の修飾子(2/3)

- 一部の修飾子は同時に指定できない
 - public, protected, privateの3つのキーワードからは1つしか指定できない
- これら修飾子を一切指定しないと変数は非final、非transient、非volatileなインスタンス変数と解釈される
- このような変数には同じパッケージ内のコードからしかアクセスできない

6.7 変数の修飾子(3/3)

- final変数の使い方の例

```
class L {  
    static final int x = 5 ;  
}  
class StaticFinal {  
    public static void main(String args[]) {  
        System.out.println(L.x);  
    }  
}
```

- 実行結果は“5”が出力される

- このプログラムではクラスLの中の変数xの値を変更することは出来ない

6.8 コンストラクタの修飾子(1/2)

- コンストラクタの宣言に指定できる修飾子
 - 全部で3種類ある

キーワード	意味
private	同じクラスのコードからしかアクセスできないコンストラクタ
protected	サブクラスまたは同じパッケージ内のコードからしかアクセスできないコンストラクタ
public	他のクラスからアクセスできるコンストラクタ

- 2つ以上同時に指定できない
- 指定がなければ同じパッケージ内のコードからしかアクセスできない

6.8 コンストラクタの修飾子 (2/2)

■ 例:

```
class Test {  
    int x ;  
    public Test( int y ) {  
        x = y ;  
    }  
    private Test() {  
    }  
}  
class PrivateConstructor {  
    public static void main( String args[] ) {  
        Test t1 = new Test( 30 ) ;  
        System.out.println( t1.x ) ;  
        //Test t2 = new Test() ;  
    }  
}
```

実行結果は“30”が表示される

publicなので呼び出せる

privateなので呼び出せない

6.9 メソッドの修飾子(1/4)

- メソッドの宣言に指定できる修飾子
 - 全部で8種類ある

キーワード	意味
abstract	このクラスでは実装しないメソッド
final	オーバーライドできないメソッド
native	Javaのバイトコードではなく、 ホストCPUで使われるマシン語で実装されるメソッド
private	同じクラス内のコードからしか呼び出されないメソッド
protected	サブクラスまたは同じパッケージ内のコードからしか アクセスできないメソッド
public	他のクラスからアクセスできるメソッド
static	インスタンスメソッドではないメソッド
synchronized	実行を開始するときにロックを取得するメソッド

6.9 メソッドの修飾子(2/4)

- abstractメソッドを含むクラスはそれ自体もabstractで宣言されている必要がある
- public, protected, privateは他の修飾子と同時に指定できない
- synchronizedはマルチスレッドのプログラムを作成する場合に重要
- これらの修飾子を指定しないとメソッドは非abstract, 非final, 非native, 非synchronizedとなり、同じパッケージ内からしかアクセスできない

6.9 メソッドの修飾子 (3/4)

■ 例:

```
class Singleton {
    static Singleton singleton;
    private Singleton() {}
    public static Singleton getInstance() {
        if (singleton == null)
            singleton = new Singleton();
        return singleton;
    }
}

class SingletonDemo {
    public static void main(String args[]) {
        Singleton s1 = Singleton.getInstance();
        Singleton s2 = Singleton.getInstance();
        if (s1 == s2)
            System.out.println("Equal");
        else
            System.out.println("Not equal");
    }
}
```

singletonオブジェクトが
まだないときには作成

singletonオブジェクトを返す

singletonオブジェクトを
取得するために
getInstance()を使用している

6.9 メソッドの修飾子(4/4)

- 先ほどのプログラムの実行結果

Equal

- これはs1とs2が同じオブジェクトを参照していることを意味する
-

6.10 ObjectクラスとClassクラス (1/5)

- Objectクラスについて
 - ObjectクラスとはJavaクラス階層の頂点に位置し、全てのオブジェクトはObjectクラスの系列下にある
 - Objectクラスに定義された状態と動作は他の全てのクラスに継承される
-

6.10 ObjectクラスとClassクラス (2/5)

- Objectクラスのメソッド
 - equals()メソッド
構文: `boolean equals(Object obj)`
2つの変数が同じオブジェクトを参照しているかを調べる
 - getClass()メソッド
構文: `Class getClass()`
現在のオブジェクトのClassオブジェクトを返す
 - toString()メソッド
構文: `String toString()`
現在のオブジェクトを表す文字列を返す

6.10 ObjectクラスとClassクラス (3/5)

- Classクラスについて
 - 実行中のプログラム内のクラス、インターフェイスに関する情報がカプセル化されている
 - 基本データ型、void、特定の次元を持つ所定のデータ型の配列それぞれにClassオブジェクトが存在
-

6.10 ObjectクラスとClassクラス (4/5)

■ Classクラスのメソッド

□ getName()メソッド

構文: `String getName()`

データ型の名前を返す

□ get Superclass()メソッド

構文: `Class getSuperclass()`

現在のクラスのスーパークラスのClassオブジェクトを返す

□ forName()メソッド

構文: `static Class forName(String clsName) throws
ClassNotFoundException`

名前指定されたクラスのClassオブジェクトを返す

6.10 ObjectクラスとClassクラス (5/5)

■ ObjectクラスとClassクラスのメソッド使用例

```
class ClassDemo {  
    public static void main(String args[] ) {  
        Integer obj = new Integer( 8 );  
        Class cls = obj.getClass();  
        System.out.println(cls);  
    }  
}
```

Integerオブジェクトを作成

Classオブジェクトを取得

オブジェクトに関する情報を表示

実行結果は
“class java.lang.Integer”と
表示される

課題

次のプログラムについて問題があれば指摘し

改善策を述べなさい。

```
class Person {
    static Person Display ;
    private String name ;
    final int age ;
    public Person( String name, int
age ) {
        this.name = name ;
        this.age = age ;
        Display() ;
    }
    public OneYearAfter() {
        age ++ ;
        System.out.println( "1 year
after" ) ;
        Display() ;
    }
}

protected void Display() {
    System.out.println( name + " " +
age ) ;
}

class Test3 {
    public static void main( String
args[] ) {
        Person p = new Person( "John",
22 ) ;
        p.OneYearAfter() ;
    }
}
```